

★昨日(9/10)、三角町の波多神社で体長の大きいイノシシ2匹が目撃されたという情報が寄せられました。イノシシは有害鳥獣(イノシシ・カラス・ニホンザル・シカ・クマ・キツネ等が農林水産物を食害・悪戯・人間を襲うなどの害を為す動物の事です。)の一つで、**駆除対象**となっている危険動物です。

## イノシシに出会ったときの注意事項

### イノシシには近づかないでください

- 遠くでイノシシを見つけたときは、そのままイノシシから見えないところに避難してください。
- 小さな子供のイノシシでも、近くに母イノシシがいる可能性があるので近づかないでください。

### イノシシに出会ったら、落ち着いて行動してください

- 普通の状態(人を気にしないでゆっくりと歩いている、餌を食べているなど)のイノシシと出会ったら、慌てて走りだしたりせずに、落ち着いて、速やかにその場から立ち去ってください。もし、相手がこちらを見ていたら目をそらさずに後ずさりしながらその場を立ち去ります。もし、イノシシが近づいてきても、あわてずにゆっくりと後ずさりして離れましょう。また、建物や車などに入ったり、物陰に身を隠す、木に登るなどして、安全を確保しましょう。(急に動くと、イノシシが驚いて、思わぬ事故につながります。)
- イノシシの進路(通り道)はふさがないようにください。
- 特に、犬を連れているときは危険です。イノシシは犬と飼い主を敵と判断し、攻撃してくる可能性があります。リードを手放して犬と分かれて避難してください。

### イノシシを刺激しないでください

- イノシシと出会ったときに、大声を出したり、犬をしかけたり、物を投げたり、棒で追い立てたりすると、イノシシが興奮して人を襲ってくる可能性もあるので、イノシシを刺激しないでください。  
※イノシシが興奮した状態とは、牙を鳴らして音を出している、毛を逆立てている、地面をひっかいているときなどです。
- イノシシがケガをしているときや、迷って住宅地等に入り込んだときには、興奮している可能性が高いので、イノシシを見つけたら速やかに安全な場所(ブロック塀の裏や家の中など、イノシシから見えないところ)へ避難してください。

### イノシシに餌を与えないでください

- イノシシに餌を与えると、民家の近くに居着いてしまう可能性があるため、小さな子供のイノシシでも、餌は絶対に与えないでください。
- 民家の近くにイノシシの餌となる野菜くずなどを放置すると、イノシシの餌場になってしまう可能性があるため放置しないようにしてください。

